※令和４年度以降入学生用

学校番号	３１６

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	(学)保育音楽	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ピアノの個人レッスンにより、最低バイエル教則本の中程度の課題曲が弾けるように練習し、保育園や幼稚園などでの音楽活動の場で必要な伴奏・弾き歌いの基礎的な力を身に着けましょう。
また、
発表会形式のテストを多く取り入れることにより、受講者お互いに高め合い、入試での実技試験や保育現場に活かせるように自分の力を磨きましょう。

2　学習の到達目標

ピアノの基礎的な弾き方や基本的な楽譜の読み方（知識・技能）
強弱記号や子どもの声に合わせた伴奏の弾き方ならびに抑揚等の表情の付け方（思考判断・表現）
各自、学習の進捗状況に合わせて、練習を積み重ね、少しずつ成長していくことを目標とする（主体性）

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。（知識） ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に着け、ピアノ伴奏、弾き歌いで表現している。（技能）	音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもって、どのように表現するかについて表現意図を持ったり、生徒同士で発表し合うことによって、音楽を評価しながら、良さや美しさを味わって聴いている。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	表情豊かに歌おう	【歌唱】 めだかの学校 どんぐりころころ いぬのおまわりさん 上記の 3 曲より 1 曲選曲	a:曲想をつかみ、音楽の構造や文化的背景などとの関わりを理解している（知識）。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に着けている。（技能） b:音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受し、歌詞の内容を考えて自己のイメージを持ってどのように歌うか、表現意図を持っている。 c:主体的に演奏表現しようと、根気よく取り組もうとしている。	練習ノート 実力テスト 振り返り	練習ノート 実力テスト 振り返り	授業観察
	ピアノの基礎	【ピアノ】 バイエル教則本より2曲 66 番または 77 番 を各自選曲する。	a:ピアノの基礎的な奏法を身に着け、課題曲を両手で演奏する技能を身に着けている。（技能） 課題曲の曲想をつかみ、ピアノの音色や奏法との関わりについて理解している。（知識） b:旋律と伴奏の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や演奏効果などを感受しながら、楽器の音色や奏法の特徴を活かして、表現を工夫している。 c:旋律と伴奏を合わせ、両手弾きとして楽曲を仕上げようと主体的に取り組もうとしている。	練習ノート 実技テスト 振り返り	練習ノート 実技テスト 振り返り	授業観察

※令和４年度以降入学生用

２学期	ピアノの伴奏に挑戦	【ピアノ】 1学期に取り組んだ歌唱曲3曲の伴奏に挑戦！	a:各自が取り組む教材の楽譜を見ながら、音楽を形作っている要素を理解している。（知識） 課題曲の曲想をつかみ、ピアノの音色や奏法との関わりについて理解している。（技能） b:旋律と伴奏の特徴を知覚し、それらが生み出す特質や演奏効果などを感受しながら、表現を工夫している。 c:旋律と伴奏を合わせ、１曲の伴奏として仕上げようと主体的に取り組もうとしている。	練習ノート 実技テスト 振り返り	練習ノート 実技テスト 振り返り	授業観察
	弾き歌いに挑戦	【歌＋ピアノ伴奏】 1･2学期に取り組んだ歌唱曲とピアノ伴奏曲を合わせる。	a:各自の課題曲の楽譜を見ながら、旋律譜と伴奏譜の関わりを理解している。（知識） a:歌唱と伴奏の縦の線を合わせ、反復練習し、創意工夫した表現をするための技能を身に着けている。（技能） b:音色・リズム・ハーモニーなど音楽を構成している要素を知覚し、それらの関わりについて考え、音楽表現を創意工夫している。 c:曲想と歌唱･ピアノ伴奏の調和を意識し、創意工夫して主体的・協働的に表現する学習活動に取り組もうとしている。	練習ノート 実技テスト 振り返り	練習ノート 実技テスト 振り返り	発表会 課題提出

※令和４年度以降入学生用

３学期	自由曲発表会に向けて	【自由曲演奏】 各自の選択曲 （但し、童謡またはアニメソングのピアノ演奏・弾き歌い）	a:課題曲の曲想をつかみ、音楽の構造や文化的背景などとの関わりを理解している（知識）。創意工夫した音楽表現をするために必要なピアノ演奏、弾き歌いの技能を身につけている。（技能） ｂ:音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受し、歌詞の内容を考えて自己のイメージを持ってどのように演奏するか、表現意図を持っている。 C:自分らしく主体的に演奏表現しようと、粘り強く取り組もうとしている。	練習ノート 実技テスト	練習ノート 実技テスト	授業観察 発表会 課題提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度